

9月14日(木)15日(金)、5年生は一泊二日で郡上八幡自然園へ野外活動に出かけました。

体育館での出発式では、代表者児童が「スローガンの『自然と学び 輝かせよう！200のきずなと笑顔!!』のもと、仲間と協力して絆を深めて、一人一人が心から楽しかったと思う野外活動にしましょう」と挨拶しました。

クラスごとにバスに乗り込み、いざ出発！バスの中では、キャンプファイヤーの歌を歌ったり、ゲームをしたり、ビデオを観たりして楽しみました。



最初の班活動は大滝鍾乳洞の見学です。お弁当を食べた後、トロッコに乗って入り口まで行き、ひんやりとした鍾乳洞の中へ。いろいろな形の鍾乳石を見て、すごいと声をあげていました。



入所式では、代表児童が、これまでに頑張ってきたこと、楽しみにしていること、目標としていること、他のクラスの子との交流も大事にしていきたい等、思いを述べました。所長さんからは、自然園の良さや約束事等のあいさつの最後に、河童の話が…。



バンガローの準備をして、いよいよカレーライスづくり。1学期に平成こども塾で練習した成果と班の仲間との協力、そして心強いキャンプカウンセラーさんの支援のおかげで、ご飯はふっくら炊きあがり、とってもおいしいカレーライスが完成しました。空気の通り道を作って薪を組む、水の量や火加減に注意する、煤がとりやすいよう鍋の外側に魔法の液をぬる等こつもたくさん教えてもらいました。後片付けもみんなで協力して行いました。

